

## 「資源ゴミ持ち去り禁止対策」を早急に検討せよ

備前島 久仁子 議員



**Q** ゴミステーションから資源ゴミを持ち去る業者を度々見かける。多くの市では、「この資源ゴミは、すべて市の資源物であ

**Q** 新聞やアルミ缶などの資源「ゴミは、年間でどれほど町の収益になっているか。

**A** 生活環境安全課長 18年度は約1380万円あった。

**Q** ゴミステーションから資源ゴミを持ち去る業者と住民で、争いになっているのを見かけ

**A** 課長 こちらにもそういう苦情は届いている。

**Q** 所有権は市にある。よって持ち去りは違法だ」と条例制定している。町民が出す、資源「ゴミの所有権はどこにあるか。

**A** 町長 条例がないので、町の所有と決まっていない。

**Q** 「資源ゴミを町に出さず、我々と取引しよう」という業者もいるが。

**A** 町長 そうしてもらって結構だ。子供会や長寿会などが回収し、それぞれの資金にするよう啓発していく。

**Q** 所有権を明確にしなればトラブルはさげられないのでは。

**A** 課長 今年から、ゴミステーションには「持ち去り禁止」の看板を取り付けた。

**Q** 町に2つある中学校の部活動について。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。

**Q** 町に2つある中学校の部活動について。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。



資源ゴミの所有権はどこにある？

## 「いじめ」や不登校生徒をなくそう

町田 むねひろ 議員



このことについて

**Q** 長野県上田市の、ある小学校のことである。

①つまらない授業をなくし、分かる、出来る、楽しい授業をする。②丈夫な体をつくるため、給食は御飯を主体にする。③花を育て、心の教育をする。

**Q** 夫婦の仲がよく、円満な家庭で育てられた子は、「いじめ」などはないと思う。親の教育（親学）が大切である。親の教育について町はどのように取り組んでいくか。

**A** 教育長 家庭教育学級やPTAを中心と

**Q** 教育長の考えを伺う。校長 玉村町の学校でも、そのようなことについて努力しているところだが、さらに強化していきたい。

**Q** 5年ほど前に、不登校児、ひきこもりなどを療育するとの考えで、理事長貫井孝道氏(現町長)を始めとする数名で、「(社)啓智会」なるものを設立しようとして準備を始めたという。事実なのか。

**Q** 当時、40数名の有志をもって「(社)啓智会」の設立準備会を足させ、その準備会では後援会を募り、法人一口5千円、個人一口2千円の会費を集めたが、本事業は中止になったにもかかわらず、会計報告がなされていないと聞いている。このことは事実か。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。

**Q** 当時、40数名の有志をもって「(社)啓智会」の設立準備会を足させ、その準備会では後援会を募り、法人一口5千円、個人一口2千円の会費を集めたが、本事業は中止になったにもかかわらず、会計報告がなされていないと聞いている。このことは事実か。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。

**Q** 当時、40数名の有志をもって「(社)啓智会」の設立準備会を足させ、その準備会では後援会を募り、法人一口5千円、個人一口2千円の会費を集めたが、本事業は中止になったにもかかわらず、会計報告がなされていないと聞いている。このことは事実か。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。

**Q** 当時、40数名の有志をもって「(社)啓智会」の設立準備会を足させ、その準備会では後援会を募り、法人一口5千円、個人一口2千円の会費を集めたが、本事業は中止になったにもかかわらず、会計報告がなされていないと聞いている。このことは事実か。

**A** 町長 私は手を引いていたので分からない。



元気に学校へ通う子どもたち